

わかもののもち サミット 2023

こども・若者参画の生態系をつくる。

今年4月にこども基本法が施行され、こども政策を中心に担うこども家庭庁が創設されました。こども基本法には、日本ではじめてこどもの意見反映の義務規定が設けられ、こどもの参画や意見反映の重要性が増しています。一方で、こども・若者の参画の取り組みは、こども会議や若者議会などを代表するように、ひとつの事業にとどまることがほとんどで、多様な場面、多様なこども・若者が参画できる環境が整備されているとは言い難い状況にあります。

さまざまな取り組みを交差させ、面的にネットワークとして広げる、こども・若者参画の生態系づくりが求められています。今回のサミットでは、「こども・若者参画の生態系をつくる。」をテーマに、エコシステムとしてのこども・若者参画のあり方を探っていきます。

2023

11/19

SUN

10:00 ▶ 17:00

申し込みはコチラ



会場

常葉大学附属菊川中学校・高等学校 / 菊川市役所東館プラザきくる

参加費

一般 2,000 円、大学生・大学院生 500 円、高校生以下、無料

前日企画

全国わかもののもちサミット前日企画 ~若者と共につくる地域のあり方~

“わかもののもちサミット 2023”の開催に先立ち、開催地である静岡県菊川市の「市民協働センター」を訪問、またセンター中心に展開されている若者の地域活動について学んでいきます。菊川の若者の地域活動の事例から、学校・NPO・行政が連携し、若者と共につくっていく地域のあり方について一緒に考えてみませんか？



目的

- 様々な背景から”わかものまちなづくり”に取り組んでいる実践者、自治体関係者、若者当事者がお互いの事例や研究から学び合い、各地の実践を励ますネットワークを構築すること
- “わかものまちなづくり”に取り組もうと考えている実践者、自治体関係者、若者が先行事例から学び、自らのまちで”わかものまちなづくり”を始めることで、日本全国に波及していくこと

10:00-12:00 全体会

若者参画の生態系をつくる

パネリスト

- 笠原活世さん（菊川市市民協働センター センター長）
- 佐藤勇輔さん（子ども家庭庁 参事官 総合政策担当）
- 鯖江市役所 JK(女子高生)課 高校生 みかこ、りによ
- 戸塚俊作さん（菊川子ども若者参画協議会、高校生）

コメンテーター

- 日誌一幸さん（静岡大学 学長 / 菊川市協働の指針策定委員会 委員長）

ファシリテーター

- 菊池真梨香さん（一般社団法人 Masterpiece 代表理事 / 子ども家庭庁 子ども家庭審議会 子ども居場所部会 委員）
- 土肥潤也さん（NPO 法人わかものまちな 代表理事 / 子ども家庭庁 子ども家庭審議会 子ども若者参画及び意見反映専門委員会 委員長）

13:30-15:30 分科会

① 子ども若者の『やりたい』を実現する地域をつくる

子どもや若者が「やりたい」という思いをカタチにしていくためには、その思いを受け止め、必要な資源に繋げ、カタチにしていく様々な仕組みが必要です。この分科会では、こどもの「やりたい」の応援するファンドや場づくりを担われているゲストから、子ども若者の思いをカタチにしていく地域づくりについて考えていきます。

ファシリテーター

- 川中大輔さん（シチズンシップ共育企画・龍谷大学）
- 山本晃史さん（認定 NPO 法人カタリバ）

ゲスト

- 坂上慎太郎さん（一般社団法人第3 職員室 / 石川県金沢市）
- 西美有紀さん（コラボレーションスペース takt）
- 益永律子さん（NPO 法人 NPO サポートちがさき / ちがさき・さむかわこどもファンド）

② 子ども若者と共に歩む行政をつくる

子ども基本法の施行によって、子どもや若者に関わる施策を推進するときに、子ども若者の声を聴くことが自治体の義務となりました。それを受けて、全国各地の行政で子どもや若者の声を聴く取り組みの準備がはじまっています。県内でも静岡県藤枝市で、子ども基本条例（仮）の策定検討がはじまり、いままさに子ども若者と共に歩むまちづくりが進もうとしています。この分科会では、これから条例策定や子どもや若者の声を聴く取り組みの準備をする藤枝市と、すでに先進的に子どもや若者の参画事業や条例策定に取り組んできた尼崎の事例から、子ども若者と共に歩む行政に在り方を模索していきます。

ゲスト

- 岡村敏明さん（藤枝市子ども課課長）
- 能島裕介さん（尼崎市役所 理事 / 参与）

コメンテーター

- 両角達平さん（日本福祉大学）

③ 子ども若者の声が反映される学校をつくる

いま学校のなかでの子どもや若者の意見反映や参画する取り組みが盛んになっています。全国的には学校の校則づくりに生徒が参画する動きが出ているほか、新科目探究によって地域や社会に参画する取り組み、コミュニティスクールなどによる地域参加も広がりつつあります。この分科会では、学校現場の高校教員と探究学習の支援を行う NPO の両面の立場から、子ども若者の声が反映される学校づくりについて考えていきます。

ファシリテーター

- 土肥潤也さん（NPO 法人わかものまちな）
- 古野香織さん（認定 NPO 法人カタリバ）

ゲスト

- 井上美千子さん（NPO 法人しずおか共育ネット）
- 小杉晋也さん（常葉大学附属常葉菊川高校 教員）

④ 子ども若者がまちをつくる、ユースカウンスル（若者議会）

子ども議会や若者議会、ユースカウンスルといった取り組みをご存知でしょうか。一般的には、子どもや若者が主体となって、提言活動や実際に自分たちでアクションすることを通じて、まちを変える協議体のことを指しますが、その手法はさまざまです。この分科会では、若者議会やユースカウンスルの活動を行う当事者がゲストやファシリテーションとなって、これから子ども議会や若者議会、ユースカウンスルの活動に取り組もうと悩んでいるみなさんの相談に乗っていきます。

ファシリテーター

- 鈴木貫司さん（菊川市市民協働センター / NPO 法人わかものまちな）
- 峯田恵太さん（新城市若者議会連盟）

ゲスト

- 磯崎心叶さん（菊川まちづくり部 / 静岡県立大学）
- 西山 なつ美さん（多摩市若者会議）

16:00-17:00 クロージングセッション